

施設名 **片倉台学童保育所**

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)			
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置 【常勤、非常勤、加配】	在籍児童数に見合った職員配置であるか 【日報】	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、	問題なし、	
		資格者は事業計画どおり配置されているか 【保育士、社会福祉士、2年以上の経験者、教員、その他】	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、	
		月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌・業務記録)を作成しているか	B	所長確認後、ブロック担当主 査、事務局、課長が確認。	B	所長確認後、ブロック担当主 査、事務局、課長が確認。	B	所長確認後、ブロック担当主 査、事務局、課長が確認。					
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【銀行口座の通帳の有無】	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、		
			資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【独立した会計帳簿】	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、		
			経理利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・徴収書】	B	利用実績に基づき保護者確認 を得たうえで徴収。	B	利用実績に基づき保護者確認 を得たうえで徴収。	B	利用実績に基づき保護者確認 を得たうえで徴収。				
	定性的	収支計画が適正であること	収支計画が適正に執行されているか 【事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、		
			業務を実施するにあたり、研修等人材育成がなされているか 【研修計画・内容】	B	研修委員会を設置し計画的な 研修の開催と受講を行っている。また、受講した研修の資 料回収や内容の報告を通し、 個々のスキルアップにつなげ ている。1学期は開催見送り。	B	研修委員会を設置し計画的な 研修の開催と受講を行っている。また、受講した研修の資 料回収や内容の報告を通し、 個々のスキルアップにつなげ ている。新人研修を実施。						
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	給与の支出が適切に行われているか 【給与簿、賃金台帳】	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、		
			事業者の経営状況が健全な状態であるか 【諸資料例：財務諸表・財務評価表】	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、	B	問題なし、		
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	入通所関係書類が滞滞なく処理されているか	B	受領した書類は内容によって 児童青少年課へFAXの上、直 近連絡日に提出。重要書類の 授受には受領書を発行。	B	受領した書類は内容によって 児童青少年課へFAXの上、直 近連絡日に提出。重要書類の 授受には受領書を発行。	B	受領した書類は内容によって 児童青少年課へFAXの上、直 近連絡日に提出。重要書類の 授受には受領書を発行。					
		利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること 【日報、月報・事業報告書】	A	小学校の臨時休業期間、朝 から開所し一日保育を実施し た。	B	八王子市の仕様書・指示に 沿って開所。	B	八王子市の仕様書・指示に 沿って開所。					
		文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準(なければそれぞれ準ずるもの)・実 地調査】	B	原本5年保存、現場保管を原 則としている。	B	原本5年保存、現場保管を原 則としている。	B	原本5年保存、現場保管を原 則としている。					
	定性的	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	修繕等、施設保全が適切に行われているか 【事業報告書・実地調査】	B	必要な修繕については事務局 に報告、随時対応した。	B	必要な修繕については事務局 に報告、随時対応した。	B	必要な修繕については事務局 に報告、随時対応した。				
			備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】	B	備品管理簿に記録の上、備品 シールを貼り付け管理。	B	備品管理簿に記録の上、備品 シールを貼り付け管理。	B	問題なし				
			放課後子ども教室への参加・連携がなされているか	-	新型コロナウイルスの影響で1 学期中の開催はなかったが、2 学期以降の開催に向けて、学 童保育所在籍児童・指導員の 参加や運営への協力を行って いる。	B	2学期から開催。在籍児及び 職員等の参加と運営協力を行 っている。	B	在籍児及び職員の参加と運営 協力を行っている。				
	定性的	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】	利用者からの苦情処理の体制がとれていること 【苦情、苦情をまとめた整理簿】	B	苦情、相談について記録簿を 作成、ミーティング等を通し全 指導員で情報共有と対応。必 要に応じてブロック担当主査、 事務局に相談とアドバイスを いただいている。	B	苦情、相談について記録簿を 作成、ミーティング等を通し全 指導員で情報共有と対応。必 要に応じてブロック担当主査、 事務局に相談とアドバイスを いただいている。	B	苦情、相談について記録簿を 作成、ミーティング等を通し全 指導員で情報共有と対応。必 要に応じてブロック担当主査、 事務局に相談とアドバイスを いただいている。				
			利用者への周知・連携及び支援を深める取り組みを進めているか 【おたより、連絡帳】	B	毎月のおたよりに加え、ま ちcomメールの利用や玄関掲示 の活用をしている。また、児 童の様子について適宜情報の 交換をしている。	B	毎月のおたよりに加え、ま ちcomメールの利用や玄関掲示 の活用をしている。また、児 童の様子について適宜情報の 交換をしている。	B	毎月のおたよりに加え、ま ちcomメールの利用や玄関掲示 の活用をしている。また、児 童の様子について適宜情報の 交換をしている。				
			節電、節水等経費の削減に積極的に取り組んでいるか	B	児童の体調や施設運営に影 響の出ない範囲で経費削減に 取り組んでいる。	B	児童の体調や施設運営に影 響の出ない範囲で経費削減に 取り組んでいる。	B	児童の体調や施設運営に影 響の出ない範囲で経費削減に 取り組んでいる。				
			年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】	B	新型コロナウイルスの影響で ずもう大会やドッジボール大 会、夏休み遠足といった施設 外活動を取りやめたが、施設 内の活動・行事については おおむね計画通りに実施出来 ている。	B	行事開催について再検討を し、施設内行事を中心に実施 している。	B	施設内行事を中心に実施して いる。				
定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	八王子市役所エコアクションプラン、及び八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS:ヒームス)に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等】	B	節電、節水やリサイクル工作な ど児童と一緒に取り組める内 容を募集。また、環境問題へ の意識啓発も行っている。	B	節電、節水やリサイクル工作な ど児童と一緒に取り組める内 容を募集。また、環境問題へ の意識啓発も行っている。	B	節電、節水やリサイクル工作な ど児童と一緒に取り組める内 容を募集。また、環境問題へ の意識啓発も行っている。					
		防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	防災教育・防犯教育を月1回開 催し不測の事態への対応を確 認するとともに、児童の意識啓 発を行っている。	B	防災教育・防犯教育を月1回開 催し不測の事態への対応を確 認するとともに、児童の意識啓 発を行っている。	B	防災教育・防犯教育を月1回開 催し不測の事態への対応を確 認するとともに、児童の意識啓 発を行っている。					
		個人情報の取り扱いが適切であること	B	危機管理マニュアルを整備。 開所時チェック表を活用し、個 人情報は施設できる書庫に保 管の上日々厳格に管理してい る。	B	危機管理マニュアルを整備。 開所時チェック表を活用し、個 人情報は施設できる書庫に保 管の上日々厳格に管理してい る。	B	危機管理マニュアルを整備。 開所時チェック表を活用し、個 人情報は施設できる書庫に保 管の上日々厳格に管理してい る。					
		緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】	B	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行わ れたか、また、適正に行えるよう体制が整っている か 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B	危機管理マニュアルの整備。 防災教育、防犯教育の定期的 な実施をしている。	B	危機管理マニュアルの整備。 防災教育、防犯教育の定期的 な実施をしている。			

期末総合評価 **B**

所管課コメント
市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理が適正に実施されている。令和2年度は新型コロナウイルス感染症により緊急事態宣言が発出され、小学校が臨時休校となる中、感染症予防対策を行い朝から開所し一日保育を実施した。また年間を通して感染症予防対策を徹底し保育に努めたことを評価する。社会福祉協議会は、学童保育所の管理運営をもっとも長くおこなっており、多くの施設を適切に管理・運営するためのノウハウが蓄積され、マニュアルや情報等が豊富である。課題があれば組織全体で解決していくなど、公の施設を管理運営する意識は高い。また、市内で約半数の学童保育所を委託しているなかで、そのスケールメリットを生かした研修や行事を実施しており、他の指定管理者にも参加を呼びかけるなど、学童保育所の管理・運営を担うリーダーとしての取り組みを行っている。本施設は、学校内に設置されており学校からの連携・協力を得ながら安定した保育を行っている。